

# 第1章 構想の基本的事項

## 1. 構想策定の背景と目的

本市は、中心市街地に鎮座する二荒山神社と、中世宇都宮氏から始まる宇都宮城を中心に、いつの時代も交通の要衝にあって人・物・情報の交流拠点として繁栄してきた都市である。

また、大谷石奇岩群と採石産業の営みによる独特な石のまちの景観が文化的にも貴重とされ、観光資源としてもその新たな活用が模索されている。

農村部には数多くの天棚・屋台が残り、天祭・獅子舞など地域に息づく伝統行事が今も継承されるなど、豊かな自然環境と人々の営みによって形成された多様な歴史文化が培われてきた。

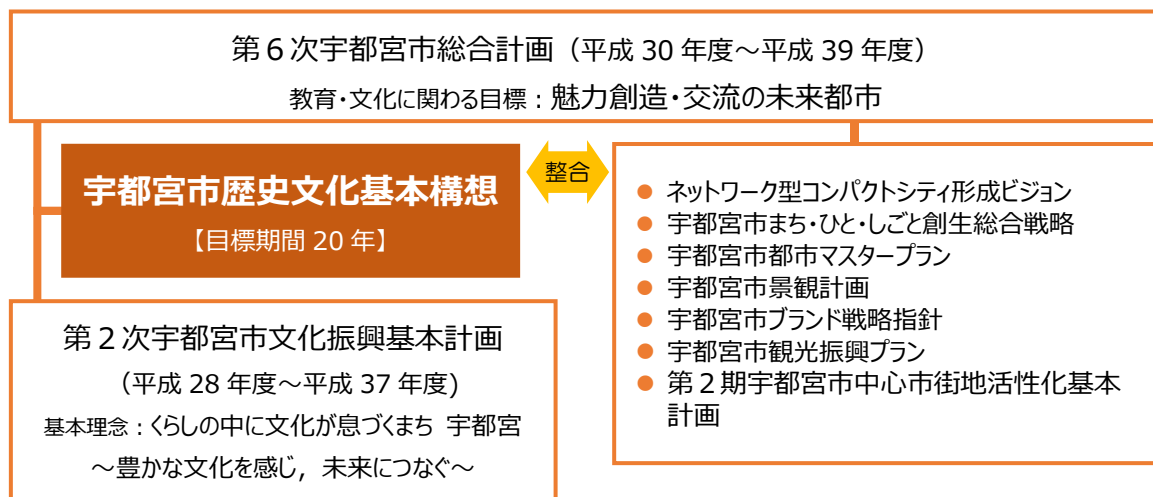
一方、北関東最大の中核市として50万人を超える人口を有し都市化が進む中、こうした伝統文化や郷土の歴史への市民の関心が希薄になりつつある傾向がみられることから、本市の歴史文化の魅力を改めて評価し、その価値を市民全体で共有し、さらに市内外に効果的に発信し、本市の都市としての魅力を高める取組を行うなど、その活用方策を検討し、その有用性を示していくことで歴史文化資源を守り、継承していく市民意識の高揚を図り、保存と活用を車の両輪として推進する体制づくりが求められている。

そこで、市域に所在する歴史文化資源を、指定・未指定にかかわらず幅広く捉え、的確に把握し、その周辺環境まで含めて、総合的に保存し、人づくり・まちづくりなどに活用する考え方や方針を定める「宇都宮市歴史文化基本構想」を策定し、将来にわたり、地域固有の歴史文化を守り、これらを活かした取組を進めていくためのマスタープランとするものである。

## 2. 構想の位置づけ

本構想は、「第2次宇都宮市文化振興基本計画」の文化財保護分野における上位計画として位置づけるとともに、「第6次宇都宮市総合計画」に掲げる「魅力創造・交流の未来都市」の実現に資する構想として、市民が本市の歴史と文化に理解を深め、郷土への誇りや愛着を醸成するとともに、歴史文化資源の適切な保存と活用を推し進めていく基本となる方向性を示すものである。

### ■本市における「宇都宮市歴史文化基本構想」の位置づけ



### 3. 構想の目標期間

本構想は、地域独自の自然環境・周辺環境の中で育まれてきた歴史文化資源に光を当て、大切に思う心を育み、市民・事業者・所有者・行政等が一丸となって、長期的・普遍的に保存・活用を推進していくことを目指していることから、目標期間として今後 20 年程度を展望し、放っておけば失われてしまいがちな歴史文化資源をいかに守り、生かしていくかを明らかにするための指針を定めるものである。なお、大きな環境要因の変化などがあった場合には、必要に応じて随時見直す。

構想の目標期間：2017 年度（平成 29 年度）～2036 年度（平成 48 年度）

### 4. 構想策定の経過

本構想の策定にあたっては、学識経験者や関係団体、市民(公募)等により構成される「宇都宮市歴史文化基本構想策定懇談会」(以下策定懇談会という)と市内の関係課による「宇都宮市歴史文化基本構想策定委員会」(以下策定委員会という)により検討を行った。

策定懇談会及び策定委員会のメンバーについては以下のとおりである。

表 1 策定懇談会委員名簿

| 氏名      | 所属                               | 備考              |
|---------|----------------------------------|-----------------|
| 橋本 澄朗   | 栃木県考古学会 会長                       | 考古学・文化財学        |
| 高山 慶子   | 宇都宮大学教育学部 准教授                    | 文献史学（近世）        |
| 大嶽 浩良   | 栃木県歴史文化研究会 元常任委員長                | 文献史学（近現代）       |
| 酒井 豊三郎  | 宇都宮大学 名誉教授                       | 地質学             |
| 三橋 伸夫 ★ | 宇都宮大学 名誉教授                       | 都市計画・建造物        |
| 松本 謙    | (株)ファーマーズ・フォレスト 代表取締役社長          | 地域ブランド戦略, 地域型観光 |
| 矢ヶ崎 紀子  | 東洋大学国際観光学部 准教授                   | 観光学             |
| 武井 貴志   | 宇都宮まちづくり推進機構<br>歴史的建物活用特別委員会 委員長 | 関係団体            |
| 池田 貞夫   | 宇都宮伝統文化連絡協議会 会長                  | 関係団体, 専門家（民俗）   |
| 出井 昌子   | 公募委員                             | 市民公募            |
| アドバイザー  |                                  |                 |
| 武川 夏樹   | 栃木県教育委員会事務局文化財課                  | 指導機関            |

表 2 策定委員会委員名簿

| 所属                 | 職名    | 所属            | 職名 |
|--------------------|-------|---------------|----|
| 教育委員会事務局           | 教育次長★ | 経済部都市観光交流課    | 課長 |
| 行政経営部財政課           | 課長    | 経済部都市魅力創造課    | 課長 |
| 総合政策部政策審議室         | 室長    | 都市整備部都市計画課    | 課長 |
| 総合政策部地域政策室         | 室長    | 教育委員会事務局教育企画課 | 課長 |
| 総合政策部広報広聴課         | 課長    | 教育委員会事務局学校教育課 | 課長 |
| 市民まちづくり部みんなでまちづくり課 | 課長    | 教育委員会事務局生涯学習課 | 課長 |
| 環境部環境保全課           | 課長    | 教育委員会事務局文化課   | 課長 |

★：委員長

表3 検討経過

| 時期                              | 会議          | 検討内容                                |
|---------------------------------|-------------|-------------------------------------|
| 平成 28 年 3 月 29 日                | 関係課長会議      | ・宇都宮市歴史文化基本構想策定にあたっての考え方            |
| 平成 28 年 4 月 22 日                | 教育委員会       | ・宇都宮市歴史文化基本構想の策定体制等                 |
| 平成 28 年 4 月 27 日                | 庁議          | ・宇都宮市歴史文化基本構想の策定体制等                 |
| 平成 28 年 8 月 18 日                | 第 1 回 策定懇談会 | ・文化財の総合的な把握の在り方<br>・宇都宮市の歴史文化の特徴の検討 |
| 平成 28 年 11 月 18 日               | 第 1 回 作業部会  | ・章立て                                |
| 平成 28 年 12 月 01 日               | 第 1 回 策定委員会 | ・用語の定義と総合的把握に向けた基本的な考え方             |
| 平成 28 年 12 月 19 日               | 第 2 回 策定懇談会 | ・宇都宮市の歴史文化の特徴の検討                    |
| 平成 29 年 2 月 1 日                 | 第 2 回 作業部会  | ・宇都宮市の歴史文化の特徴の検討                    |
| 平成 29 年 3 月 13 日                | 第 2 回 策定委員会 | ・関連文化財群                             |
| 平成 29 年 3 月 15 日                | 第 3 回 策定懇談会 |                                     |
| 平成 29 年 5 月 10 日                | 第 3 回 作業部会  | ・関連文化財群について                         |
| 平成 29 年 6 月 29 日                | 第 4 回 作業部会  | ・保存活用に係る課題の整理と保存活用方針について            |
| 平成 29 年 7 月 5 日                 | 第 3 回 策定委員会 | て                                   |
| 平成 29 年 7 月 13 日                | 第 4 回 策定懇談会 |                                     |
| 平成 29 年 8 月 10 日                | 第 5 回 作業部会  | ・保存活用の方針について                        |
| 平成 29 年 8 月 18 日                | 第 4 回 策定委員会 | ・歴史文化保存活用区域の設定について等                 |
| 平成 29 年 8 月 22 日                | 第 5 回 策定懇談会 |                                     |
| 平成 29 年 10 月 2 日                | 第 6 回 作業部会  | ・宇都宮市歴史文化基本構想（素案）について               |
| 平成 29 年 10 月 4 日                | 第 5 回 策定委員会 |                                     |
| 平成 29 年 10 月 13 日               | 関係部長会議      |                                     |
| 平成 29 年 10 月 20 日               | 教育委員会       |                                     |
| 平成 29 年 10 月 26 日               | 第 6 回 策定懇談会 |                                     |
| 平成 29 年 11 月 30 日<br>～12 月 22 日 | パブリックコメント   |                                     |
| 平成 30 年 1 月 15 日                | 文化財保護審議委員会  | ・宇都宮市歴史文化基本構想（案）について                |
| 平成 30 年 1 月 23 日                | 教育委員会       |                                     |
| 平成 30 年 1 月 25 日                | 庁議          |                                     |